

教育部

文化展の場 【 塩原新田 】

地区単位での文化芸術発表の場が設けられているが、もう少し小さな単位での活動発表できる場所を検討してほしい。

【 回 答 】

市民が利用できる発表可能な小規模施設は、池新田地区多目的ホールがある。ぜひご利用してほしい。

公民館 【 上朝比奈 】

公民館のあり方について伺いたい。

【 回 答 】

昨年、部課長による「公民館のあり方検討委員会」を発足し、検討議論を重ねた結果
生涯学習の振興 防災対策活動 少子高齢化対策活動 地域活動
の振興などに公民館が拠点になる提案をした。しかし、予算や人的措置も必要になるため、今年度は周知徹底の準備期間とする。

子供の安全対策 【 朝比奈原 】

子供の登下校での安全対策と、学校での不審者に対する安全対策についてどのようなことをしているのか。

【 回 答 】

今年4月より、警察OB2人を御前崎市防犯専門指導員として任命し、現在市内の12園、7校に対して防犯パトロールを実施している。4月は延べ247回、5月は延べ355回実施した。小学校の先生方を対象とした防犯研修会を実施し、児童を対象とした防犯教室も実施している。また、市内1,000人あまりのサポート隊の皆様にも学校ごと、児童の登下校の安全確保にご協力いただいている。

共働き家庭への支援 【 大山区 】

御前崎地区の新装された校舎園舎を、共働き家庭の子供のために有効利用できないか。

【 回 答 】

御前崎小学校では旧漁協の施設で、白羽小学校については体育館で、既に放課後児童クラブとして共働き家庭の生徒を対象に学校終了後午後 6 時頃まで対応している。園舎の有効利用については、家族構成の変化、子育ての支援からも現在午後 2 時までの保育時間の延長を検討している。

比木多目的広場 【 下比木 】
管理棟を建設してほしい。

【 回 答 】

市は「比木多目的広場管理委員会」と管理協定を結んだ。地区単位の運動場で管理棟のある施設はないため、まず本当に必要な施設はなにかを協議しながら、施設の充実を図っていきたい。

就学前児童の保育状況 【 女岩区 】

保育園に入園させたいが、年度途中では入園が難しいと聞いた。現在の状況はどうなっているか。

【 回 答 】

8 月 1 日現在の入園状況は、市内 5 園と市外保育園への委託を合わせ 477 人である。次年度に入園を希望する児童については前年の 11 月に募集をし、年度途中の入園については随時受付けている。しかし、すぐに入園を希望する保護者がいることも事実であり、その場合は希望の保育園に入園できない場合や入園可能になるまで待ついただくことがある。

男女共同参画、女性の社会進出が進んでいる今日、子育て支援の意味からも保護者の希望が叶えられるよう、市内、市外の保育園と連携を密に的確に対応していく。

柏木広場西側の山の活用 【 新野西 】

柏木広場西側の山は、現在幼稚園児をはじめ多くの親子に親しまれているが、もう少し手入れをした山里にしてほしい。

【 回 答 】

今後、幼稚園の統合問題もあるので、管理をどのようにするか現在検討中である。社会体育施設か公園的施設かを新野地区の皆様と連携を取りより良い方法を考えたい。

幼稚園の統合、保育園の設置について 【 新野西 】

朝比奈に統合幼稚園、新野に保育園が設置されると聞いたが経緯を伺いたい。

【 回 答 】

少子化により集団教育が成り立たなくなっている。少数教育も有効だという意見もあるが、幼児は遊びの中での学びであることから集団の中で人とかかわりを学ぶことが大切である。平成 19、20 年度に仮称「北幼稚園」を現在の朝比奈幼稚園敷地に設置し、それが終了しだい新野幼稚園跡地を整備する計画である。

通園距離が延びることなど問題もあるが、スクールバスの対応も考え改築することに決定した。また、幼児教育の観点から保育機能を軸とした子育て支援などの複合施設について調査、検討を行っている。

未成年者の犯罪防止 【 新野西 】

新野地区内で未成年者による事件が起きた。地域、家庭、学校、教育委員会が連携をとり、組織活動をしていく必要があると思うがどのような考えがあるか。

【 回 答 】

青少年の健全育成については、昨年度「青少年健全育成サポート隊」を各公民館及び各学校 PTA 単位に結成し、現在 1,122 名の登録がある。

サポート隊は、地域の防犯を兼ね小学校の登下校を中心に活動しており、各地域においては、PTA 等を中心にして「地区懇談会」を開催し、学校からの情報提供、家庭からの要望等情報交換をしている。また、本年度から防犯専門指導員（警察 OB）を採用し市内のパトロール、防犯教室を開催している。

情報システムの導入 【 新野西 】

最近、子供たちが誘拐される事件などが多く市内でも、「声をかけられた」ということを聞く。未然に防ぐためにも近隣市や学校では、携帯電話のメールを利用して情報を迅速に配信しているようである。システムを導入する計画はあるか。

【 回 答 】

現在、第一小学校で携帯電話を利用して、不審者情報や台風時の緊急連絡などの緊急情報システムを実施している。また、教育委員会では校長会を通じて、セキュリティー面の安全性や手続きの簡便さ、コスト面などを精査し検討している。

防犯パトロール情報やサポート隊からの情報など総合的な防犯、危機管理情報の共有ができるよう導入していかななくてはならない。3年計画で教育ネットワークを構築する準備をすすめている。

奨学金制度 【 東 町 】

全国的に医師不足が問題となっている。将来的にも不足の問題は出てくるのではないか。それに対応できるよう市内の中・高生の中から将来医師を目指している生徒に奨学金制度をつくり、補助し育てていったらどうか。

【 回 答 】

奨学金制度は合併前から行っており、合併後も引き続き行っている。所得や子供の成績等を審査し貸付けている。月々5万円の奨学金では少ないのではないかという話もあり、今後金額を増やす方向で制度などを見直していきたい。